

第1回 教育探究会のご案内【2次案内】

研究主題

大阪市立新巽中学校

アダプティブ・ラーニングを地盤とした21世紀スキルとESD教育の推進

～全生徒を全教員で見守り、自己実現を可能にするICTとAIの効果的な活用～

場所：大阪市立新巽中学校

日時：令和元年11月22日（金） 受付開始 13:00～

内容：公開授業（2教室）・探究協議・探究実践報告・指導助言・リフレクション

13:00	受付	公開授業テーマ：「個別最適化された環境×21世紀型スキル」
13:15	公開授業 50分	理科 「密度」～身の回りの物質から考える～ 場所：1年1組（1F理科室） 授業者：脇田 浩平・玉川 元一・坂本 裕紀
14:05	休憩・移動 機器紹介	社会 「大化の改新」～答えのない問いを考える～ 場所：1年2組（4F教室・学習室） 授業者：松本 訓征・谷崎 元気
14:30	協働探究 50分	※デジタル教材活用事例は映像資料で提示します
15:20	休憩・移動	【機器紹介】 チームインフラ：松本 訓征 場所：多目的室 ※機器整備事例の紹介
15:30	指導助言 リフレクション 60分	・書画カメラ×授業用PC ・学習クラブ×フリースペース ・まなボード×校内整備 ・タブレットドリル×個別最適化
16:30	挨拶	【探究協議】 校内研修主担：里見 拓也 大室 敦志 渋谷 理華 場所：多目的室 テーマ：「授業を通じて身につけたい力や学習環境とは」
	実践報告 25分 ※希望者のみ	【実践報告】 研究推進担当 山本 昌平 場所：多目的室 テーマ：「子どもの未来に『今』学校ができること」
17:00		【指導助言・リフレクション】 場所：多目的室 テーマ：「これからの社会をよりよく生きるための力とは」 大阪教育大学教職大学院 准教授 寺嶋 浩介先生

【QRで申し込みはコチラ】



【当日の内容】

本校では現在、複数担任制、タテ持ち型編成、SDGs、21世紀スキルの育成、PBL型学習（project based learning）、定期テストの撤廃、モジュールの活用、小中一貫教育の推進、合理的配慮への手立てとしてのアダプティブ・ラーニングの推進、タブレット教材の整備、といったいくつものチャレンジやプロジェクトを同時進行で進めています。「なんでそこまでやるの??」という声をいただくことも正直多いです。ですが、なぜ本校がこのような歩みを進めているのか、少しだけお伝えします。

本校は、生野区の端にある生徒数209名の小さな学校です。7年前にさかのぼると問題行動も多く、教員が錯綜する状況が続いていました。そんな中、「全生徒を全教員で見守る学校づくり」をキーワードに学校の仕組み改善を進めてきました。大きなもので言えば、「1人担任制から複数担任制へ」、「小中一貫教育の推進として音楽、家庭科、保健体育、理科の各教科が小学校へ授業を、そして評価まで」、「タテ持ち型の授業編成」といった取り組みを行ってきました。その考え方の元、見守る視点を共有するための次なる一手として、今年度は「定期テストを廃止し、単元テストへ」にチャレンジしたということです。しかし、これらはあくまで手段であって目的ではありません。

平成28年に「障害者差別解消法」が制定され、生きづらさを感じるすべての子どもたちに適切な支援をすることが義務付けられました。そして時代はビックデータをAIが解析し、個別に最適化されたモノや情報をテクノロジーが整えてくれる時代に突入しています。そんな時代の変化とともに教育現場もうねりをあげて変革が進んできています。教職員一人ひとりの志や勤勉な姿勢だけに責任を担ってしまえば、大きな負担と多忙感を与えるとともに、今のめまぐるしい変化に追いつくことが困難な状態にあると感じました。そこで、同じ大変な思いをするのであれば、「これからの未来につながる価値ある汗をかこう」というコンセプトで学校の根本的な仕組みから目的に沿って変えることを始めたということです。「生徒も教師も、誰も置き去りにしない」そんな学校を創るために。子どもたちを見守り、育てる視点を教職員みんなで共有するために。それが本校の様々なプロジェクトであり、学校園における根本的な課題解決への一手だということです。本校の目指す教育の方向性を感じていただき、皆様と一緒に議論をすることで、これからの学校のあり方について共に深める時間に出来たらと考えています。教科や領域、校種といったあらゆる壁を取っ払って、学校の目的を見つめる時間にできれば幸いです。多数のご参加をお待ちしております！



【QRで申し込みはコチラ】



FAX送信票

(FAX番号 06 - 6793 - 4178)

QRで申し込む場合はコチラ



令和 年 月 日

大阪市立新巽中学校

校長 北 惠 宛

令和元年 11 月 22 日 (金)

公開授業 参加申込書

区	電話番号	() -
学校園名	校 園	
ご参加の先生のお名前	職 名 ・ 校 種 ・ 教 科	

11月15日(金)までにお申し込みください。